

# 岐阜県の

# プラスチック

岐阜県プラスチック工業組合会報

第63号

新年ごあいさつ・大松理事長

待望のプラスチック健康保険組合設立へ

健康保険組合の利点とその役割

3月に初の異業種組合交流を行う

全国業界ニュース

デザインのすすめ

組合員の工場訪問

事務局だより

# 賀正

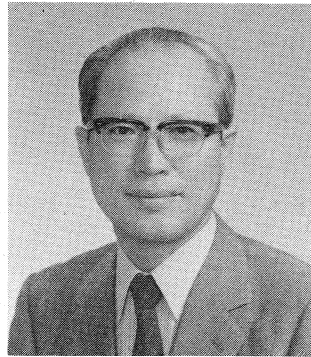
健康保険組合設立で具体的な協議を行った12月理事会



新年ごあいさつ

## 今こそ苦境を乗り越えよう

理事長 大松 幸栄



大松 理事長

昭和60年の新しい年を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

昨年は、海外では米国大統領レーガンの再選、国内にあっては中曽根総裁再選による第二次中曽根内閣の発足などと、政治的には落ち着いた年でありました。経済面でも原油の値下がりがあり、米国経済の立ち直りもあって、業種、業界によってはひと息ついた年でした。

しかし、一方では長野県王滝村の地震による被災、また、アフリカでは難民の窮状は目をおおいたくなる予想以上の惨状といわれます。このように一応は安定しているかのように見える社会経済情勢の蔭には、不安材料を新年へ持ち越したともいえます。しかも、米国経済の貿易収支と国債発行による大幅赤字、西欧諸国の失業者居座わり、南米の政情不安など考えると両手を挙げて喜ぶことはできません。

こうした国際環境の中であって、新年のわが経済はどのように展開するのであろうか。まず、厳しい面では、業界間、業者間の競争が一段と激しさを加え、企業間の格差がさらに大きくなる年であると思います。産業別には、ハイテク産業とその周辺産業は良好に進み、自動車を中心とする輸出産業は大いに外貨を稼せぐ年になるものと思われます。したがって貿易摩擦はますます激しくなります。日本のような資源のない国で、しかも、経済発展を遂げた国では当然起こりうるもので、これをどのように相手国と話し合い、貿易摩擦の拡大を防止、解決することが重要といえます。

さて、プラスチック加工業界はというと、昨年は原料高の製品安という状況の中で、大変苦しい年でありました。量的に見ると、原料の消費は伸び、加工品も全体的には前年比で微増したものの、原料価格の上昇が末端商品価格に反映させることができず、中間にある加工業界の苦しみは大きかったといえます。

原油や樹脂など石油製品が値下がりする年は、その中間にある加工業界が苦境に立たされるのであります。今年は苦境を乗り越え、こうした環境が定着しそうで、昨年より希望のもてる年になるものと予測されます。どうか組合員各位のたゆまぬ努力によって業界が発展し、各企業が繁栄して行くことを祈念して、新年のごあいさつといたします。

# 来春に発足をめざす

## 進むプラスチック業界の福利厚生

### 待望の健康保険組合設立へメド

岐阜県プラスチック工業組合は、かねてより労務改善事業の一環として『岐阜県プラスチック事業健康保険組合』（仮称）の設立準備を進めてきたが、このほど所管行政庁の厚生省から組合設立の準備を進めるようにと指示があり、待望の健康保険組合設立へのメドが立った。このため当工業組合は、12月17日、理事会を開いて予備申請書の作成、発起人の選考と準備委員会の設立、被保険者の同意など本格的な設立準備に入ることを決めた。今後、設立準備が順調に進めば、新年度にも健康保険組合を設立、発足させることができそうである。

#### 実態調査の結果 設立条件満たす

岐阜県プラスチック事業健康保険組合（仮称）の設立は昨年5月30日に開いた第16回総会の承認を得て、岐阜県保険課、岐阜・大垣・美濃加茂社会保険事務所、市中金融機関などの協力のもとに具体的な準備を行ってきた。

準備は主として対象事業所調査、被保険者数、保険料、医療費調査などで、これらの実態調査をもとに岐阜県保険課を通じて厚生省へ健康保険組合設立の打診を行っていた。調査によると、県内プラスチック企業で現行の社会保険制度に加入する企業は64社（工業組合員以外は8社）で、その被保険者数は合計3,524人（男子2,598人、女子926人）にのぼる。さらに年間の保険料は7億円を越えることもわかった。

こうした実態調査の結果、種々の設立条件を



健康保険組合の設立準備について協議する理事会

満たすことがわかり、さる11月末に所管行政庁から組合設立準備に関する指示があった。

#### 関係の全企業に加入呼びかける

工業組合では、組合員はもとより県内プラスチック製品の製造加工に関係のある事業所と従業員に加入を呼びかけるが、健康保険組合設立に当たっては、関係法令や規約の定めにしたがって保険組合事務局を併設し、健康保険業務を行っていく方針である。

# 医療費負担から福利厚生まで

## 健康保険組合の 利点とその役割 保健施設事業も行う

当工業組合がプラスチック製品の製造加工業を対象に設立準備する健康保険組合とはどのようなものか。一口にいば、健康保険組合は政府管掌の社会保険や国民健康保険とは異なり、県内プラスチック業界が共同で、大企業が行っているのと同じような健康保険組合をつくらうというものである。

設立単位は、一都道府県に一業種とされており、当工業組合が中心となって設立準備する健康保険組合は、公益法人として県内におけるプラスチック製品の製造加工に関する事業所と、そこに働く従業員を対象に設立準備を進めるものである。

法的には『総合健康保険組合』と呼んでおり、現在、全国に260の総合健康保険組合があり、これを統合した連合会を結成、連携している。岐阜県下に保険組合は6組合が設けられ、当組合の他に愛知県プラスチック工業組合も設立を検討している。

### 新しい組織と事務局を設ける

健康保険組合の設立に当たっては、関係法令や組合規約などの定めにしたがって進めることになるが、運営は加入した組合員（被保険者）の代表によって民主的に行っていく。このため工業組合とは別に、健康保険組合の組織と日常業務を執行する事務局を新しく設け、被保険者である事業主や被保険者の健康保険業務のすべてを行っていくことになる。

こうした総合保険組合の業務は、もちろん傷病にかかった従業員やその家族（被扶養者）が

医療機関に行った場合の医療費を負担するのが大きな業務であるが、それ以外に『保健施設事業』といって、保養所や海の家などを設けたり人間ドッグにかかる費用の一部を給付したりする。将来は健保会館を建設し、健康管理センターを開設して健康診断を実施したり、いろいろ健康への教養講座を設けることができる。特に個々の中小企業では単独で実施することが困難な、健康管理を中心とした健康増進をきめ細かく推進する役割を果たすことができる。

### 企業の福利厚生の充実と直結

他県に例をとると、埼玉県に埼玉機械健康保険組合がある。中小の機械工業が集って作った健康保険組合で、すでに健保会館を設けている。会館には体育館、スポーツサウナ、保健教室などがあって、被保険者や被扶養者はもちろん地域の人々の健康づくりや情操教育にも寄与し、健康づくりにすぐれた成果をあげている。健康保険組合が医療費の負担を行うのとは別に保健施設事業を行う理由は、被保険者を対象とする体育奨励にある。

埼玉機械健康保険組合の場合は、毎年、ファミリー・スポーツフェスティバルを実施、各企業から実行委員を出して運動会を開催、会場には健康相談コーナーを設け、一般健康相談、血圧測定、栄養相談などを実施、被保険者や被扶養者の健康維持を図っている。

このように健康保険組合の事業が各企業の福利厚生の充実と直結する働きをしていることは健康保険組合の重要な利点の一つである。

## 3月に初の異業種組合交流

### プラスチック工組と岐陶工連

岐阜県プラスチック工業組合は、美濃焼の製造団体である岐阜県陶磁器工業協同組合連合会と初の異業種組合交流を行う。

これは岐阜県中小企業団体中央会が実施する『組合特定問題研究会』に参加するもので、テーマはファインセラミックス（ニューセラミックス）製品を異業種組合連携によって共同開発しようというもの。

実施日は新春3月7日で、名古屋市の吹上ホールで開催される『ファインセラミックフェア'85』の見学会をかねて行く。方法は両組合の代表約20人ずつが特別バスで名古屋へ向い、同日午前11時から名古屋市中小企業振興会館の会議室で、ファイセラミックスについての講演を聞いたあと、展示会を見学しながら両組合員企業が交流を深める。

なお、ファインセラミック分野は早くからプラスチック業界でも大きな関心もたれている。

## 大松氏が生産性本部会長に 創立25周年記念大会を機に昇格

当工組理事長の大松幸栄氏は、このほど岐阜県生産性本部会長に就任した。新会長に就任した大松氏は昭和45年に県生産性本部理事になり、52年に副会長、59年4月からは会長代理をつとめ、昨年10月の創立25周年記念大会を機会に高橋順吉会長が辞任したため、会長へ昇格した。

就任に当たって大松新会長は『生産性運動の基本は労使が協力、協調して企業の生産性向上を図ること。科学技術が進歩する中で、温かな人間性を加味をした運動をめざしたい』と抱負を語っている。

すでに名機製作所や日本製鋼所では、専用の射出成形機を開発、市販、ファインセラミックフェアに出展予定されており、この見学会をかねた異業種組合交流に期待がかけられる。

## 産業会館で岐阜県 職業訓練大会開く

## 武藤副理事長が知事表彰

第5回岐阜県職業訓練大会が11月21日、岐阜産業会館文化ホールで開かれ、この席上（写真下）プラスチック業界から功労者として二人が表



彰を受けた。

この職業訓練大会は、技術革新の時代において技術者、技能者養成の重要性を呼びかけるもので、当日は県内の職業訓練関係者約300人が出席して開かれた。

被表彰者は職業訓練及び技能検定推進功労者として武藤昭三氏（副理事長、武藤合成代表取締役）が岐阜県知事表彰、また、技能検定推進功労者として足立弘之氏（岐阜プラスチック工業生産管理部勤務）が岐阜県職業能力開発協会長表彰を受けた。

## 全国業界ニュース

### ◎三菱油化が超耐熱樹脂開発◎

三菱油化はプラスチック・センサーの素材として注目される圧電性樹脂で連続使用温度が最高160度Cと超耐熱タイプの樹脂を開発、これを用いたセンサー2種類を新春から発売する。プラスチック・センサーは半導体センサーやセラミックセンサーに比べ柔軟性に富むが、耐熱温度が最高100度Cにとどまり、用途が制約されていた。

開発した連続使用温度160度Cレベルのプラスチック・センサーは世界的にも例がなく、新たな需要分野を開くものと期待される。

### ◎出光がエンブラ原料を生産◎

出光石油化学は、米国のデュポン社との合併により、エンジニアリングプラスチックの原料となる1.4-ブチレングリコールの国産化に乗り出す。両社間で基本合意した計画では、新春3月末までに折半出資で合弁会社『出先・デュポン』を設立して、千葉県市原市内の出光興産工場内に年産2万トンの1.4-ブチレングリコールプラントを建設、昭和61年半ばの完成をめざす。

出光石化にとっては国内で初の合併事業で、これにより従来の汎用樹脂製品からスペシャリティ・ケミカル分野の事業を強化する。

### ◎塩ビ共販4社が再編を強化◎

塩化ビニールの共同販売会社が、新春一月から各社一斉に営業体制の再編、強化に乗り出すことになった。共販会社は日本塩ビ販売（鐘淵化学工業など4社）中央塩ビ販売（信越化学工業など3社）第一塩ビ販売（日本ゼオンなど4社）共同塩ビ販売（東洋曹達工業など5社）の4社。各社とも共販参加企業の塩ビ販売担当者を共販会社を集約するなど、共販会社の営業体制を名実共に一本化し、統一ブランドの採用やユーザー情報の公開なども具体化する。

### ◎PET容器の炭酸飲料急増◎

PET（ポリエチレン・テレフタル酸）容器に入った炭酸飲料が急増している。

日本炭酸飲料検査協会のまとめによると、昨年の1-10月のPET容器入り炭酸飲料はJAS格付け数量ベースで11万1,633キロリットルで前年同期に比べ2.58倍も伸び、全炭酸飲料の2.4%から6.0%に拡大した。

# 徳山ポリプロ

# 徳山OPフィルム

ポリプロピレン二軸延伸フィルム



## 徳山曹達株式会社

名古屋営業所

名古屋市 中村区 名駅四丁目 27番 23号 (新名古屋ビル東館5階)  
電話 (052) 581-1581(代)

## デザインのすすめ

岐阜県プラスチックデザイン協会

### ノーブランド商品の多様化

ブランド商品といえば、これまで大手メーカーの信用とか伝統といったものによる高級品イメージを持ったものであったが、市場では、ひと回りもふた回りも安いブランドが注目をあつめてきた。

ブランド商品は次の3つに大別できる。

ひとつは「ナショナルブランド」で、名の通った大手メーカーが作り、マスコミで広告宣伝することによって、消費者に知られた商品。

ふたつ目は「ストアブランド」で、スーパーなどが独自に製品を開発し、名の通ったメーカーに発注して作らせた商品。

みつ目は「ノーブランド」で、家庭用品を中心にブランド名をつけず、その商品の一般名や法律で定められた事項だけが表示されている商品。

価格的に、ナショナルブランドを標準として比べると、マヨネーズならストアブランドが27.5%安、ノーブランドでは29.5%安、しょうゆは、同様に16.3%と28%でそれぞれ安くなっている。

値引きできる理由は、メーカーの皆さんであれば御承知のことと思うが、どのブランドもナショナルブランドに比べれば15%～40%安いのは事実である。

しかし、これらブランドも続出したためか、それぞれの個性を持ったブランドに分かれ、最近では多様化の方向にあるという。

中でも大きく変化したのは、一部のノーブランド商品でファッション化の傾向にあるという。

もともとは、余計なものをはぶき、大量販売で安さを強調した商品なのだが、逆にそのシンプルさへの志向が一つのブームとなり、自転車なら飾りを取り除き、機能や使い勝手を優先した基本スタイルの商品が大モテといった具合に新しいスタイルのファッションとして受け入れられるようになったため、さらに高品質化とデザイン化が追求されていることである。

このように、安いだけでもダメ、信用と伝統でもダメな時代であり、消費者はほしいものうちでさらに「好みにあった」ものしか選ばないようだ。

今、注目すべきは、これら消費者のための個別対応マーケティングである。

(岐阜県工業技術センター 技術振興部)

# 出光

## の石油化学製品

◎取扱品目 中低圧ポリエチレン  
ポリスチレン ポリプロピレン  
高圧ポリエチレン カルブ®  
ポリカーボネート



### 出光石油化学株式会社

東京都千代田区丸の内3-1-1(国際ビル) 〒100 ☎ 03-213-3111  
名古屋営業所 名古屋市中区錦1-17-13(名典ビル) 〒460 ☎ 052-231-8611

## 下請育て商事会社的に成長図る

### 中部合成



足立敬司社長

新年号の組合員の工場訪問は、岐阜市正法寺町にある中部合成（足立敬司社長、従業員18人、資本金500万円）を訪ねた。正法寺町一岐阜に住む人でさえピンとこないが、昔はこの一帯を下川手と呼んでいた。

足立さんがこの地でプラスチックの成形をはじめたのは昭和35年。不用になった倉庫を借りて射出成形に明るい友人と組んでスタート。当時の足立さんは、岐商を卒業して間もない青年で、是が非でも事業を起し、会社を営みたいと懸命に努力した。そのかいあって昭和38年12月には法人化して、現在の基礎をつくった。

### 昨年11月に待望の新工場が完成

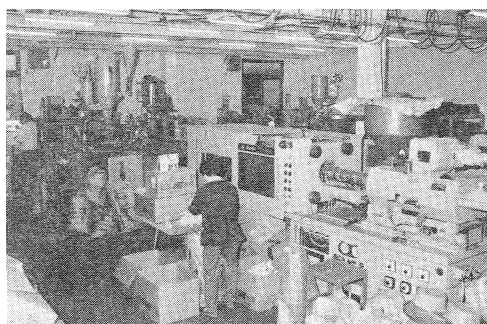
法人化して20年を経過したのを機会に工場の改築を計画、昨年11月には待望の工場（写真右）が完成した。旧工場を取り壊し、660平方メートルの用地に330平方メートルの新工場を建てた。1階は射出成形工場、2階は事務所。工場には10オンスと8オンスの成形機が6台並ぶ。2階の事務所は中小企業としては広くゆったり設計。そのはず『岐阜市を中心に下請企業を22軒（所有台数は50台）も抱えており、業者の出入りや事務量がたいへんなので…。また、将来にも備えた』と足立さんは誇る。

生産品は自動車部品と家電部品が半々。自動

車部品はテールレンズや車内の操作ノブやツマミ類で、納品先はいずれも愛知県。この納品先の親メーカーは創業当初から一貫して変わらず、信頼を得てきたという。

### 甲子園の体験を経営面に生かす

足立さんは岐商時代、野球の選手で、29年に甲子園でプレーしたことのあるスポーツマン。一口に甲子園といっても県大会で優勝し、甲子園へ出場するまでになるには毎日、練習練習に明け暮れたという。この20年間、野球でしぼられた体験を企業経営に生かしてきたのである。親メーカーの信頼を得て、少しでも多く受注、工場生産できない分は下請を育て、受注を消化、親メーカーの要請に応えてきた。



新工場の竣工式の席上、下請業者を表彰し、披露パーティーには22軒の下請業者を全員招いて協力に感謝した。足立さんは『下請業者も従業員と同じ中部合成ファミリーだと考えている。とくに毎月20日の支払日には、下請業者全員に集ってもらい外注者会議を開き、コミュニケーションを交わしている』という。新工場完成を機会にさらに下請を増やし『商事会社的に経営し、売り上げの倍増を図る』と意欲を燃やす。



## 事務局だより

会員と事務局を結ぶページ

### □あけましておめでとうございます□

昨年は景気回復の年といわれながら、一部の業種と輸出関連業種を除いては横ばいに終始しました。迎えた新年、昭和60年こそ、プラスチック業界の景気回復、不況脱出の年でありますようにお祈りします。

また、この一年も、組合員の皆さんから一層親しんでいただけるように事務局はがんばりますのでよろしく。(篠田)

### □異業種組合交流に参加して下さい□

5頁に紹介しましたように、名古屋市の吹上ホールで、岐陶工連の美濃焼業者と異業種交流懇話会を開きます。案内状は近く郵送しますが、組合員の皆さんのご出席を期待しております。懇談のあとはファインセラミックフェア(昨年末まではニューセラミックフェア)を見学します。プラスチック成形機メーカーが開発したファインセラミックス専用の射出成形機も展示予定されていますので、ぜひご参加ください。

### □健康保険組合の設立へ理解と協力を□

工業組合員の企業を中心に「岐阜県プラスチ

ック事業健康保険組合」(仮称)の設立準備が着々と進んでおります。昨年5月の総会で承認を得たあと、対象企業を訪問したり、社会保険事務所などの協力を得て基本台帳や過去の実績調査を行い、すでに、調査のすべてを完了していますが、続いて健康保険組合設立の構想をまとめるところなので、ご期待ください。この健康保険組合は、工業組合の組合員企業のご賛同を得るばかりではなく、広く全県下にあるプラスチック関係業界の皆さんからもご賛同を得て設立する大がかりなものです。

### □共同購入の希望商品を聞かせて…□

工業組合では、組合員企業の経営に必要な商品、機器の一括購入やあつ旋を行っております。新商品、新機器情報を聞かせてください。

## 岐阜県のプラスチック 1985 63号

昭和60年1月1日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番1番

(岐阜産業会館4階)

電話 (0582)72-7173

## 岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 大松幸栄

ポリエチレン

**スミカセン®**

エチレン酢酸ビニル共重合樹脂

**エバテート®**

ポリプロピレン

**住友ノーブレン®**

ポリスチレン樹脂

**エスブライト**

塩化ビニル樹脂

**スミリット®**

メタクリルシート

**スミペックス®**

メタクリル樹脂

**スミペックス-B®**

高密度ポリエチレン

**スミカセンハード**

熱可塑性エラストマー

**住友®TPE**

合成ゴムSBR

**住友®SBR**

合成ゴムEPR

**エスブレン®**

エチレン酢酸ビニル

塩化ビニル共重合樹脂

**スミグラフト®**



# 住友化学工業株式会社

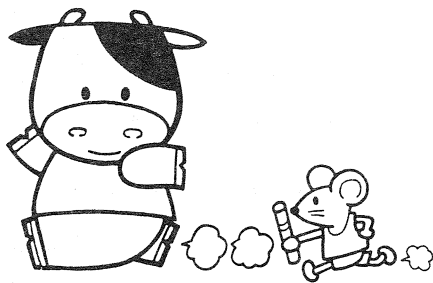
名古屋支店

〒460 名古屋市中区錦1丁目11番18号(興銀ビル)

電話 <052> 201-7571

# 謹賀新年

昨年中は大変お世話になりました  
本年もよろしくお願ひ申し上げます  
1985. 1. 1.



## 岐阜プラスチック工業株式会社

取締役社長 大松 幸栄

本社 岐阜市神田町9丁目25(大岐阜ビル6F)  
TEL <0582> 65-2233 (代)

株式会社

## 東海ポリエチ工業所

取締役社長 大野 繁俊

本社工場 羽島郡岐南町野中宇州崎  
TEL <0582> 46-1313 (代)

品質と技術の工業部品専門メーカー

## 武藤合成株式会社

代表取締役 武藤 昭三

本社工場 各務原市蘇原村雨町3の46  
TEL <0583> 82-4361 (代)

## コダマ樹脂工業株式会社

代表取締役 児玉 庄一

岐阜県安八郡神戸町末守377の1  
TEL <058427> 4141番(代表)

合資会社

## 田中化学工業所

代表取締役 田中 弘一

本社工場 関市小屋名520  
TEL <05752> 8-2077

ひまわり印家庭用雑貨

## 東和化成株式会社

代表取締役 納土 栄一郎

本社・工場 岐阜市前一色3丁目5番16号  
TEL <0582> 45-5528(代) 〒500  
東京営業所 東京都中央区新富1丁目5番12号  
TEL <03> 551-6300 〒104

大垣プラスチック  
工業株式会社

取締役社長 日比正隆

本社工場 大垣市大島町2丁目394番地  
TEL<0584>81-1347(代)  
名古屋営業所 名古屋市東区代官町24  
TEL<052>932-3945(代)

バス・航空機・車輛・船舶用各種座席、航空機部品  
強化プラスチック、太陽温水器

天龍工業株式会社

本社 岐阜県各務原市蘇原興亜町4丁目1  
TEL<0583>82-4111(大代)

合成樹脂原料製造販売  
委託加工及カラーリング

美濃化学工業株式会社

代表取締役 吉田博司

本社 岐阜県美濃市上条62-1  
TEL<05753>3-1888

名古屋三光合成樹脂工業株式会社

岐阜工場

取締役工場長 米谷元則

名古屋市南区鳥栖町2丁目93番地  
TEL<052>822-1325番(代)  
岐阜工場 岐阜県安八郡安八町森部2454の1  
TEL<058464>代表3388番

日本工芸株式会社

代表取締役 加藤二郎

関市曙町16番地  
TEL<05752>2-0328

株式会社 武藤化成工業所

代表取締役 武藤幸平

武儀郡武芸川町跡部972  
TEL<057546>3711

関化成工業有限公司

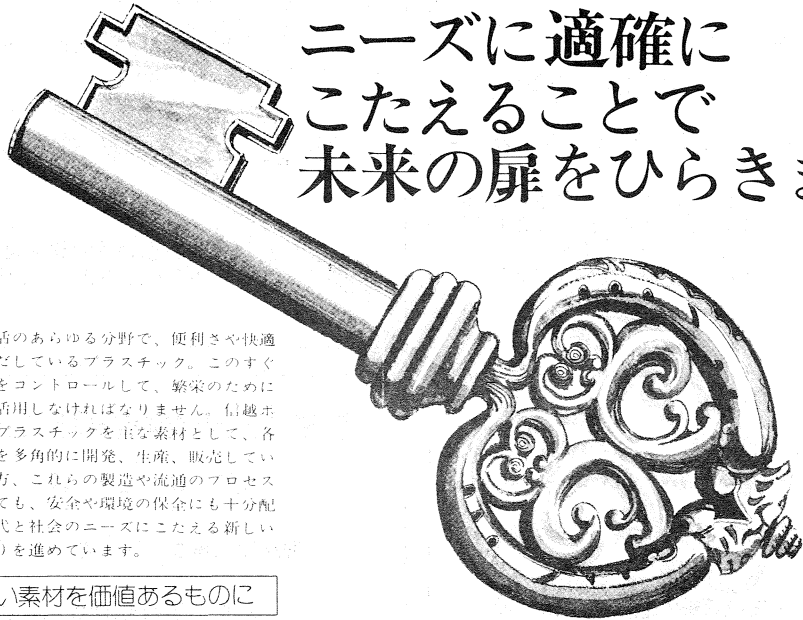
代表取締役 林光夫

本社 関市東町4の9の1  
TEL<05752>2-1545(代)  
工場 関市ひかり町  
TEL<05752>2-4904

岐阜技研ポリマー  
株式会社

代表取締役 篠田 哲

本社 岐阜市長森岩地465の1  
TEL<0582>45-8348  
本社工場 岐阜市長森岩地清水145  
TEL<0582>46-2541



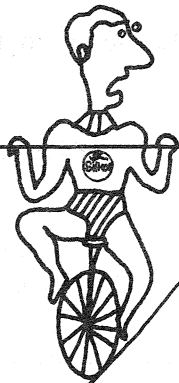
ニーズに**適確に**  
こたえることで  
未来の扉をひらきます

産業や生活のあらゆる分野で、便利さや快適さを生みだしているプラスチック。このすぐれた特性をコントロールして、建築のためによりよく活用しなければなりません。信越ポリマーはプラスチックを主な素材として、各種の製品を多角的に開発、生産、販売しています。一方、これらの製造や流通のプロセスにあたっては、安全や環境の保全にも十分配慮し、時代と社会のニーズにこたえる新しい価値づくりを進めています。

新しい素材を価値あるものに

 **信越ポリマー**

名古屋支店 名古屋市中村区名駅4丁目27番23号 (新名古屋ビル)



信越シリコーンなら

では、**離れ技。**

**信越シリコーン**  
**離型剤**

プラスチックの離型に最適な離型剤をご紹介します。

信越シリコーン離型剤。熱に強く、化学的に不活性ですから、型や成形材料を汚したり、傷めたりする心配がありません。不良品の発生を防ぐばかりか、清掃などの労力が軽減できますので、作業能率も一段と向上します。

〈特長〉

- 少量の塗布ですぐれた離型性。
- 耐熱性、撥水性にすぐれています。
- 化学的に不活性ですので、型を傷しません。
- 複雑な型にも使えます。
- 品種が豊富です。



**信越シリコーン**

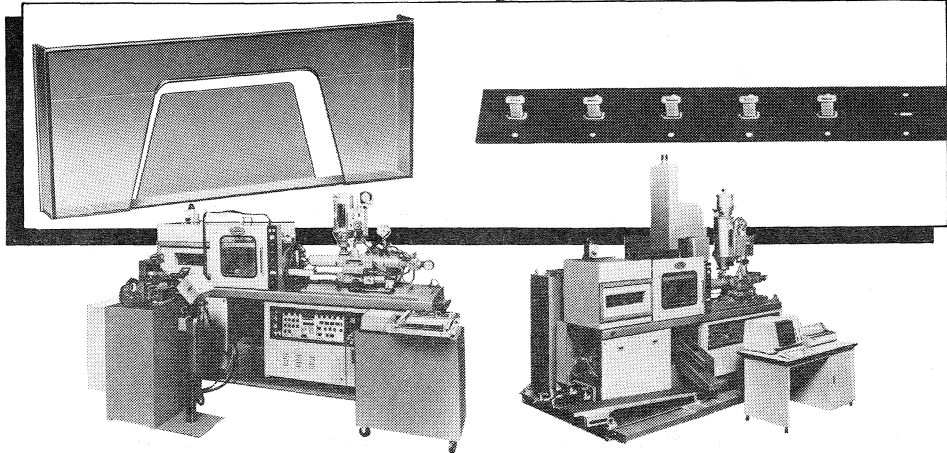
信越化学 / 名古屋支店

名古屋市中村区名駅4-27-23(新名古屋ビル東館)

TEL(052) 581-6511(代)

射出成形を知り尽くした多角的な高度技術  
だから出逢えます。求めていた成形技術が...

# 技術の予言射



## 実用的なシステム成形の先取り

手軽なミニFMS、また成形機のMC化など  
用途に応じたシステム成形で話題を集めております。  
金型交換から成形、そして後加工、さらには搬送システムの簡便化など  
経済的、合理的な生産ラインを実現します。

## NISSEI 精密射出成形機・世界のトップメーカー 日精樹脂工業株式会社

本社・工場・長野県坂城町 電話(0268)82-3000(大代表)  
営業所・東京(03)357-7541(代表) 大阪(06)693-7881(代表)  
・名古屋(052)732-0261(代表) 長野(0268)82-3000(代表)  
出張所・全国34ヶ所・海外サービスステーション24ヶ所(21ヶ国)  
岐阜出張所・豊500岐阜県岐阜市西部寺座敷3-40番ビル ☎(0582)72-5952

## TOSHIBA 東芝機械株式会社

本社 東京都中央区銀座4丁目2-11  
名古屋営業所 名古屋市中村区名駅4丁目7番23号  
化工機課 TEL <052> 561-8341

## 三菱化成のエンジニアリング プラスチックス

ナイロン樹脂  
**NOVAMID**  
ノバミッド

ポリカーボネート樹脂  
**NOVAREX**<sup>®</sup>  
ノバレックス

PBT樹脂  
**NOVADUR**  
ノバデュール

中低圧ポリエチレン  
ポリエチレン **NOVATEC** **NOVATEC-L**  
高圧ポリエチレン



## 三菱化成工業株式会社

本社：東京都千代田区丸の内2-5-2・三菱ビル  
電話 03(283)6111(大代表) (〒100)

染料 }  
工業薬品 } 販売  
合成樹脂 }

# 山田化成株式会社

取締役社長 山田正水

本社 〒101 東京都千代田区内神田2丁目8番4号  
TEL (03) 256-7861(代)  
名古屋出張所 〒460 名古屋市中区丸の内3丁目13番18号(サワニビル)  
TEL (052) 961-6591(代)

UL・94-V0 認定材料

自己消火性樹脂

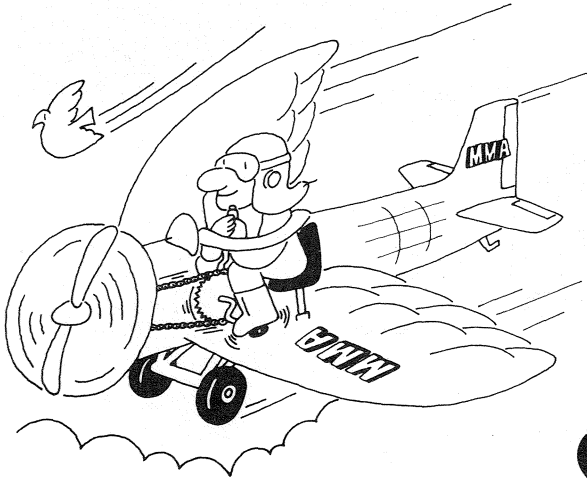
**JSR NF94**  
**JSR NC100**

日本合成ゴム株式会社 本社/東京都中央区築地2-11-24 TEL.(03)541-4111・名古屋支店/TEL.(052)571-1231

ゆたかな生活環境をクリエイト

# 発見と発明

MMA部門を中心として、時代のニーズに合った  
発見と発明を…



“発見”されたモノを日常生活に使用できるように研究開発することが“発明”です。人類にとって新しく“発見”されたエネルギー“天然ガス”を原料に「高品質素材の総合開発」をテーマに、“発明”を続ける協和ガス化学工業。メタクリル一貫生産メーカーとして、常に“より良いもの”を求め続けています。

メタクリル樹脂・注型板

**パラグラス®**

メタクリル樹脂・押出板

**コモグラス**

メタクリル樹脂・成形材料

**パラペット®**



**協和ガス化学工業株式会社**

本社 〒103 東京都中央区日本橋3-8-2新日本橋ビル ☎(03)277-3174  
大阪事務所 ☎(06)345-3901 / 名古屋営業所 ☎(052)951-6396  
福岡営業所 ☎(092)711-1530 / 仙台営業所 ☎(0222)66-1525



## 生きてる素材。

三菱レイヨンのプラスチック

メタクリル樹脂／板状品

**アクリライト®**

メタクリル樹脂／射出成形材料

**アクリペット®**

ABS樹脂

**ダイヤペット® ABS**



**三菱レイヨン**

東京(272)4321 / 大阪(202)2241 / 名古屋(561)6711



**リス**のプラスチック



# 今、新しい テーブルウェアの たび だち 出発。

ノーブル(英語)とは“高貴”という意味、その名にふさわしいテーブルウェアとして、リスの一貫したデザインポリシーから生まれたメタクリル樹脂の最高級品です。

**RISU**  
**Noble**  
ノーブル

## 岐阜プラスチック工業株式会社

本 社 岐阜市神田町9丁目25(大岐阜ビル6F) TEL<0582>65-2233(代)  
稲羽工場 岐阜県各務原市前渡東町3620 TEL<0583>86-9311(代)  
支 店 東京・大阪・名古屋・福岡 営業所 高松・広島・仙台・札幌・宇都宮